

関節痛・神経痛・筋肉痛に

つう こう さん
痛 効 散®

痛効散はマオウ（麻黄）、キョウニン（杏仁）、ヨクイニン（薏苡仁）、カンゾウ（甘草）の4種の植物生薬をのみやすいエキス顆粒とした製剤です。

痛効散は次のような症状を目標に使用すると、筋肉の緊張を和らげ、体表に停滞している水分の代謝を改善することによって、関節痛、神経痛、筋肉痛にすぐれた効きめをあらわします。

- ◇ 関節に水がたまり、腫れて痛む…
- ◇ 四肢が重だるく痛い…
- ◇ 冷えたり、風に当たったりすると痛みが増す…
- ◇ 夕方や明け方になると痛みが増す…
- ◇ 筋肉が腫れたり、緊張があって痛む…

⚠ 使用上の注意

 してはいけないこと

【守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる】
次の人は服用しないこと
生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師または薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
- (8) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師または薬剤師に相談すること

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

(2) 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合

3. 長期連用する場合には、医師または薬剤師に相談すること

効 能

関節痛、神経痛、筋肉痛

用法・用量

食前または食間に水またはお湯で服用すること。

年 齢	1回量	服用回数
大人(15才以上)	1包	1日3回
7～14才	$\frac{2}{3}$ 包	
4～6才	$\frac{1}{2}$ 包	
2～3才	$\frac{1}{3}$ 包	
2才未満	$\frac{1}{4}$ 包	

食間とは…
食後2～3時間
を指します。

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2) 1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。

成 分

痛効散は、灰かっ色の顆粒で、3包(1包2g)中、下記植物生薬の抽出乾燥エキス2,020mgを含有します。

マオウ……………4.0g	ヨクイニン……………10.0g
キョウニン……………3.0g	カンゾウ……………2.0g

添加物として乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒドロキシプロピルスターチを含有します。

保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願いいたします。

救心製薬株式会社 お客様相談室

電話:03-5385-3211(代表)

受付時間:午前8時30分から午後5時まで(土、日、祝祭日を除く)

® 登録商標



救心製薬株式会社
東京都杉並区和田1-21-7